座長・演者へのご案内

◆座長の皆様へ

●ご担当セッションの開始 15 分前までに、会場右手前方の進行係にお申し出の上、次座長席にお着きください。

●座長席上に計時回線が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。進行は時間厳守でお願いいたします。

●第 2 会場、第 3 会場においては、セッション開始のアナウンスがありません。第 2 会場、第 3 会場の司会、座長の先生は、定刻になりましたらセッションを開始してください。

◆演者の皆様へ

1）試写について

●発表 1 時間前までに、発表データの確認を行ってください。

●受付日時：11 月 29 日（木）8：30 ～ 18：00
　　　　　11 月 30 日（金）8：30 ～ 14：30

●受付場所：イイノホール　4 階ホワイエ
※ 11 月 29 日（木）1 番目の発表の方は、45 分前までには発表データの受付・試写をお願いいたします。
※ 11 月 30 日（金）午前中の発表予定の方は、なるべく 11 月 29 日（木）のうちに発表データの受付・試写をお願いいたします。

2）発表時間

●研究奨励賞発表は、発表 15 分、質疑応答 5 分です。（総会時に受賞者の表彰を行います。）

● keynote lecture は、発表 8 分です。

●要請演題（口頭）は、発表 6 分、質疑応答 2 分です。

●ポスター演題は、発表 5 分、質疑応答 2 分です。

●特別発言は、発表 10 分です。

●特別講演、教育講演、シンポジウム等上記以外の演題につきましては事前にご案内した時間となります。

3）発表について

●ご自身の発表 15 分前までに、会場左手前方の次演者席にお着きください。

●演題上に計時回線が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。時間厳守にご協力ください。

- データ・持込 PC どちらも「発表者ツール」は使用できません。

- 一面映写です。

- 発表者は座長の進行指示にしたがってください。

- 演台上に液晶モニター、操作用キーパットがセットしてありますので、発表者ご自身で操作を行ってください。（パソコン本体持ち込みの場合も同様です）

4）発表データについて

- 会場にご用意する PC の OS は Windows です。また、アプリケーションソフトは Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016 です。Macintosh には対応しておりませんので、ご利用になる場合は、動作確認済みの PC をご持参ください。

- 発表データは、Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013/2016 でご提出ください。会場の PC は全て、XGA（1024 × 768）に統一しております。ご自身の PC を使用される場合、解像度を XGA に合わせてからレイアウトをご確認ください。

- 発表データは、USB メモリーまたは CD-R に限ります。
  CD-R にデータをコピーされる場合、ファイナライズ（セッションのクローズ・使用した CD のセッションを閉じる）作業を必ず行ってください。作業が行われなかった場合、データを作成された PC 以外で開けないことがあります。
  また、Macintosh 版 PowerPoint で作成されたデータをメディアで持ち込まれる場合、互換性が損なわれる可能性がありますので、事前にご確認ください。

- 動画（PowerPoint のアニメーション機能は除く）については、Windows Media Player（MPEG1、および AVI 形式）にて再生可能なものをご使用ください。動画ファイルには、拡張子（.wmv）を必ず付けてください。

- 作成したファイルのファイル名は「演題番号：氏名」（例：O-1：大阪太郎）で設定してください。また、発表データは、必ず事前に最新のウイルスチェックを行ってください。

- 文字化け、画面レイアウトのバランス異常を防ぐ為、フォントは、PowerPoint に標準設定されている True Type フォントをご使用ください。下記のフォントを推奨します。
  日本語：MS 明朝・MSP 明朝・MSP ゴシック英語：Arial・Century・Times New Roman
  ※学会当日、データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常などは、主催者側で修正いたしかねますので、事前に十分ご確認ください。

5）PC をご持参になる場合

- PC を持ち込みの場合にも必ず 1 時間前までに PC 受付で試写を行ってください。
  発表開始 15 分前までに、発表者ご自身で講演会場内の PC オペレータ席にて発表データを表示の上、PC オペレータにお渡しください。発表終了後、速やかに「PC オペレータ席」にてご返却いたします。

- 会場のプロジェクターへは一般的な外部出力端子（D-Sub 15pin）での接続となります。

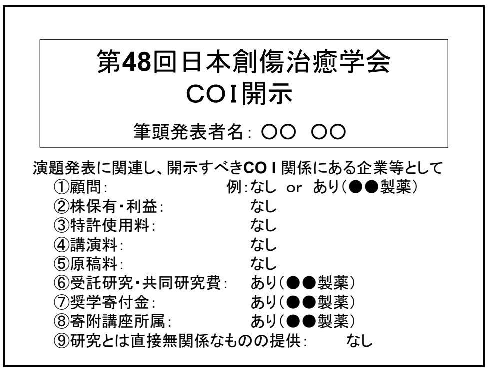
MacOS や一部小型パソコンでは RGB 変換コネクタを必要とする機種がありますので、D-Sub15pin への変換コネクタを忘れずにご持参ください。

● AC アダプターを必ずご持参ください。
また、念のため USB フラッシュメモリーなどでバックアップデータをご持参ください。

●スクリーンセーバーやスリープ機能は、事前に解除しておいてください。

6）発表に際しての利益相反（COI）の開示

第 48 回日本創傷治癒学会では発表するすべての筆頭演者において、COI（Conflict of Interest）の開示を必須とします。
発表者の先生方は発表時に利益相反に関するスライドを発表スライドの 2 枚目（表題の次のスライド）に必ず入れてください。



なお COI の詳細については、日本医学会の医学研究の COI マネージメントに関するガイドラインと 2015（平成 27）年 3 月一部改定をご覧ください（http://jams.med.or.jp/guideline/）。